

Ⅲ 下水道事業

1 総 説

(1) 事業の沿革

(2) 最近5年間の事業推移

① 主要数値の推移

② 処理水量・処理区域内人口の推移

③ 収益・費用・純利益の推移

1 総説

(1) 事業の沿革

年	月	主な事項
昭和37	4	下水道事業計画立案
42	6	建設省より下水道事業の認可を受ける
	8	都市計画決定(622ha)及び事業認可(240ha)
43	2	下水道管渠布設工事着手
44	7	下水道事業計画変更及び都市計画事業変更認可(処理場を追加)
	12	津福終末処理場建設工事着手
46	3	筒川都市下水路の計画決定(500ha)
	12	筒川都市下水路の都市計画事業認可(503ha)
47	5	公共下水道供用開始(96ha) 津福終末処理場簡易処理で運転開始(処理能力:7,100m ³ /日)
	6	高良内処理場運転開始
48	6	津福終末処理場高級処理に切替(既設系拡張、処理能力:14,200m ³ /日)
	10	全体計画見直し(6,220ha)
50	11	篠山ポンプ場(都市下水路)改築基本協定成立(建設省筑後川工事事務所へ改築委託)
51	2	都市下水路篠山排水ポンプ場事業着手
54	4	津福終末処理場 新系1・2池増設(処理能力:32,000m ³ /日)
		長門石中継ポンプ場運転開始
55	12	櫛原中継ポンプ場運転開始
56	3	全体計画見直し(有明流総に整合)
	4	宮ノ陣団地中継ポンプ場運転開始
57	4	篠山排水ポンプ場1台供用開始(14m ³ /S)
		津福終末処理場 新系3・4増設(処理能力:42,600m ³ /日)
	5	都市計画決定の変更(南部処理区追加)
	7	下水道事業変更計画(1,936ha=津福処理区:1,474ha+南部処理区:462ha)
	8	都市計画事業変更認可(1,936ha)
58	4	筒川都市下水路を廃止 筒川雨水幹線として下水道法の認可
	9	筒川雨水幹線都市計画法事業認可
59	4	高良内処理場廃止
60	4	南部処理区の工事に着手
	6	安武・国分汚水幹線管渠築造着手(φ2,000mm)
61	3	津福終末処理場を中央浄化センターに名称変更
		中央浄化センター第2プラント1池増設(処理能力:51,440m ³ /日)
平成元	3	中央浄化センター第2プラント2池増設(処理能力:60,280m ³ /日)
	4	大善寺団地中継ポンプ場運転開始
	6	南部浄化センター建設着工
3	3	公共下水道基本計画(全体計画)見直し(5,050ha)
	4	中央浄化センター第2プラント3池増設(処理能力:69,120m ³ /日)
6	4	南部浄化センター供用開始(1・2池、処理能力:12,420m ³ /日)
7	1	南部浄化センター3池増設(処理能力:18,630m ³ /日)
	10	宮ノ陣新産団地中継ポンプ場運転開始(平成19年度より若松中継ポンプ場に名称変更)
8	3	全体計画見直し(5,230ha)
9	4	小森野・大善寺中継ポンプ場運転開始

年	月	主な事項
10	8	都市計画決定の変更(3,975ha)
	12	下水道事業計画変更(3,427ha)
	1	都市計画事業変更認可(3,427ha)
	4	南部浄化センター4池増設(処理能力:24,840m ³ /日)
	11	4 水環境創造事業(筒川雨水幹線)着手
	12	3 大善寺団地中継ポンプ場廃止
	10	宮ノ陣中継ポンプ場運転開始(宮ノ陣団地中継ポンプ場廃止)
	11	都市計画決定の変更(4,000ha)
	12	下水道事業計画変更(3,452ha)
	13	2 都市計画事業変更認可(3,452ha)
14	11	「久留米市生活排水処理基本計画策定検討委員会」意見書市長報告
	3	水環境創造事業(筒川雨水幹線)第1貯留施設整備完了 「久留米市生活排水処理基本計画」策定 公共下水道基本計画(全体計画)見直し(4,840ha)
	4	南部浄化センター5池増設(処理能力:31,050m ³ /日) 合川中継ポンプ場運転開始
	15	2 田主丸町特定環境保全公共下水道基本計画(全体計画)策定(398ha)
	3	「福岡県汚水処理構想」策定
	6	田主丸町特定環境保全公共下水道事業計画認可(99ha)
	11	都市計画決定の変更(4,197ha)
	16	2 下水道事業計画変更(3,762ha) 処理場の処理能力見直し、中央:55,090m ³ /日、南部:29,000m ³ /日
	3	都市計画事業変更認可(3,762ha) 北野町公共下水道基本計画(全体計画)策定(483ha)
	4	南部浄化センター6池増設(処理能力:34,800m ³ /日)
18	9	北野町公共下水道都市計画決定(483ha)
	10	北野町公共下水道事業計画認可(99ha) 北野町公共下水道都市計画事業認可(99ha)
	17	1 都市計画決定の変更(4,197ha)※北野町污水受入に伴う変更
	2	1市4町合併に伴い新久留米市誕生
	8	下水道事業計画変更(4,115ha=久留米:4,016ha+北野:99ha)
	10	都市計画事業変更認可(4,115ha=久留米:4,016ha+北野:99ha)
	18	3 水環境創造事業(筒川雨水幹線)第2貯留施設整備完了
	19	4 中央浄化センター第2プラント4池増設(処理能力:61,860m ³ /日) 南部浄化センター7池増設(処理能力:40,780m ³ /日) 下水道総合浸水対策緊急事業(諏訪野雨水幹線)着手
	20	2 下水道事業計画変更(4,429ha=公共:4,321ha[久留米:4,187ha+北野:134ha]、 特環:108ha[田主丸])
	3	都市計画事業変更認可(4,321ha=久留米:4,187ha+北野:134ha)
20	4	中核市へ移行 田主丸特定環境保全公共下水道一部供用開始(70.4ha) 田主丸浄化センター供用開始(1池、処理能力:2,100m ³ /日)
	8	「久留米市生活排水処理基本構想」策定 ※平成45年度の事業完了目標を設定 全体計画見直し(6,430ha:三瀬・城島地区の拡大、公共:6,014ha、特環:416ha)

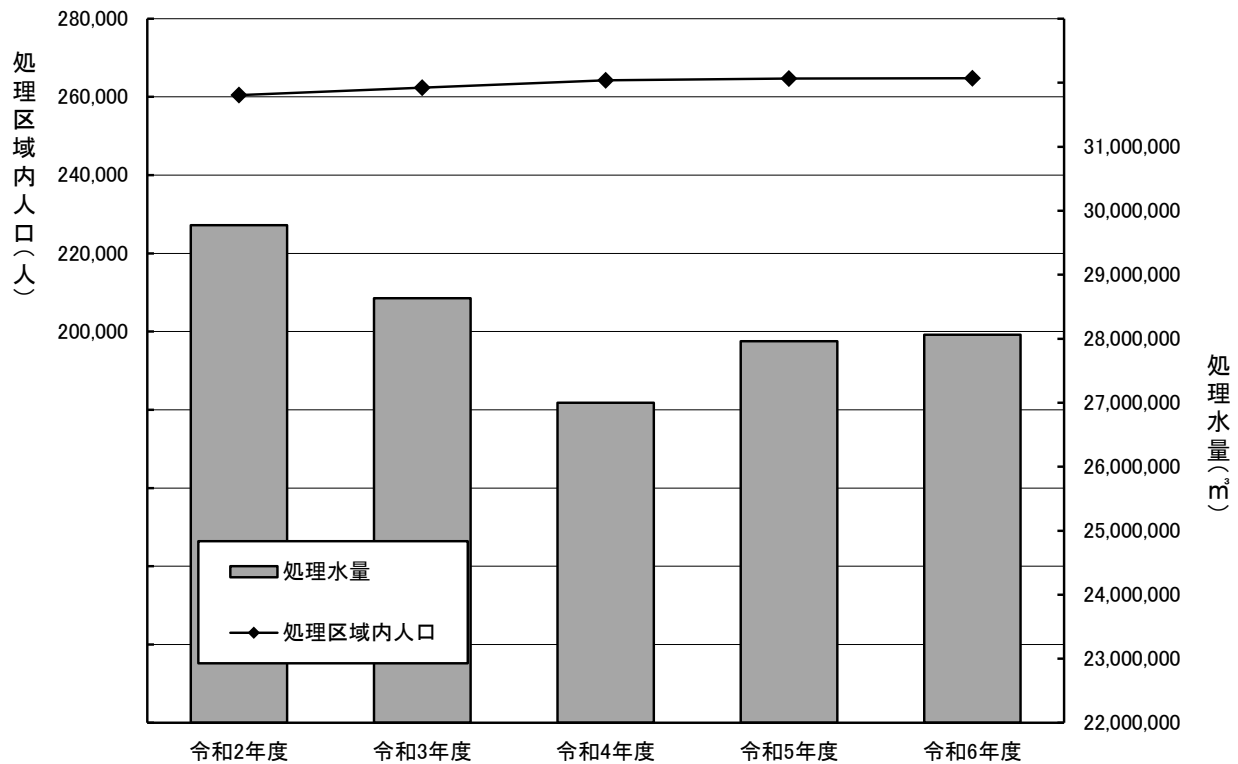
年	月	主な事項
21	3	「福岡県汚水処理構想」策定(見直し)
	4	公共下水道 北野地区一部供用開始(28ha) ※津福処理区
	5	都市計画決定の変更(久留米地区:4,506ha、三潞地区43ha)
	7	「有明海関連水域流域別下水道整備総合計画」策定(福岡県)
22	4	北野地区(神代橋ルート)一部供用開始 ※南部処理区 北野・上津中継ポンプ場運転開始
	5	下水道事業計画変更(5,029ha＝公共:4,873ha〔久留米:4,494ha＋北野:271ha＋三潞:43ha＋城島:65ha〕、特環:156ha〔田主丸〕) 処理場の処理能力見直し、中央:60,600m ³ /日、南部:41,200m ³ /日
	6	都市計画事業変更認可(4,808ha＝久留米:4,494ha＋北野:271ha＋三潞:43ha)
	7	三潞・城島地区の基本設計業務に着手
23	6	諏訪野地区の雨水貯留施設の整備(H20～24、一部繰越)が完了
24	11	下水道事業計画変更(5,050ha＝公共:4,885ha〔久留米:4,506ha＋北野:271ha＋三潞:43ha＋城島:65ha〕、特環:165ha〔田主丸〕)
	25	3 都市計画事業変更認可(4,820ha＝久留米:4,506ha＋北野:271ha＋三潞:43ha)
	26	4 下水道事業に地方公営企業法を適用 下水道事業計画変更(5,072ha＝公共:4,885ha〔久留米:4,506ha＋北野:271ha＋三潞:43ha＋城島:65ha〕、特環:187ha〔田主丸〕) 全体計画見直し(6,480ha＝公共:5,977ha＋特環:503ha)
	12	都市計画決定の変更(久留米地区:4,757ha、三潞地区:184ha)
27	4	三潞・城島地区一部供用開始 (三潞地区＝8ha、城島地区＝27ha) 三潞中継ポンプ場運転開始
	6	下水道事業計画変更(5,800ha＝公共:5,490ha〔久留米:4,757ha＋北野:414ha＋三潞:184ha＋城島:135ha〕、特環:310ha〔田主丸〕) 都市計画事業変更認可(5,355ha＝久留米:4,757ha＋北野:414ha＋三潞:184ha)
	29	2 南部浄化センター供用開始以来初となる電気設備改築工事(H27～28)が完了
	6	東櫛原地区の雨水貯留施設の整備(H25～29)が完了
30	11	下水道事業計画変更(維持管理方針の追加、中央・南部浄化センターを段階的高度処理へ変更)
31	4	全体計画見直し(6,460ha)
令和元	10	都市計画決定の変更(久留米:4,839ha、三潞:304ha、城島:198ha、田主丸:405ha)
	2	3 下水道事業計画変更(6,176ha＝久留米:4,795ha＋北野:474ha＋三潞:304ha＋城島:198ha＋田主丸:405ha) ※特環を廃止し、全域を公共下水道へ変更 都市計画事業変更認可(6,176ha) ※面積内訳は同上、全域に都市計画法を適用 中央浄化センター第2プラント5池増設(処理能力:67,300m ³ /日)
	3	3 久留米市下水道ストックマネジメント計画の策定 全体計画見直し(6,481ha) 下水道事業計画変更(金丸5号雨水幹線、久留米大学雨水貯留施設の追加) 南部浄化センター8・9池増設(処理能力:46,500m ³ /日) 田主丸浄化センター2池増設(処理能力:4,200m ³ /日)
	4	3 久留米市耐水化計画の策定 5 下水道事業計画変更(御幣島公園雨水貯留施設の追加)
	5	3 下水道事業計画変更(筒川流域雨水貯留施設及び排水ポンプ場の追加)
	11	久留米大学雨水貯留施設の整備(R3～5)が完了
	6	3 「久留米市生活排水処理基本構想【改定】」策定 ※公共下水道事業整備区域を見直し 9 下水道事業計画変更(5,892ha＝久留米:4,738ha＋北野:474ha＋三潞:211ha＋城島:133ha＋田主丸:336ha)

(2) 最近5年間の事業推移

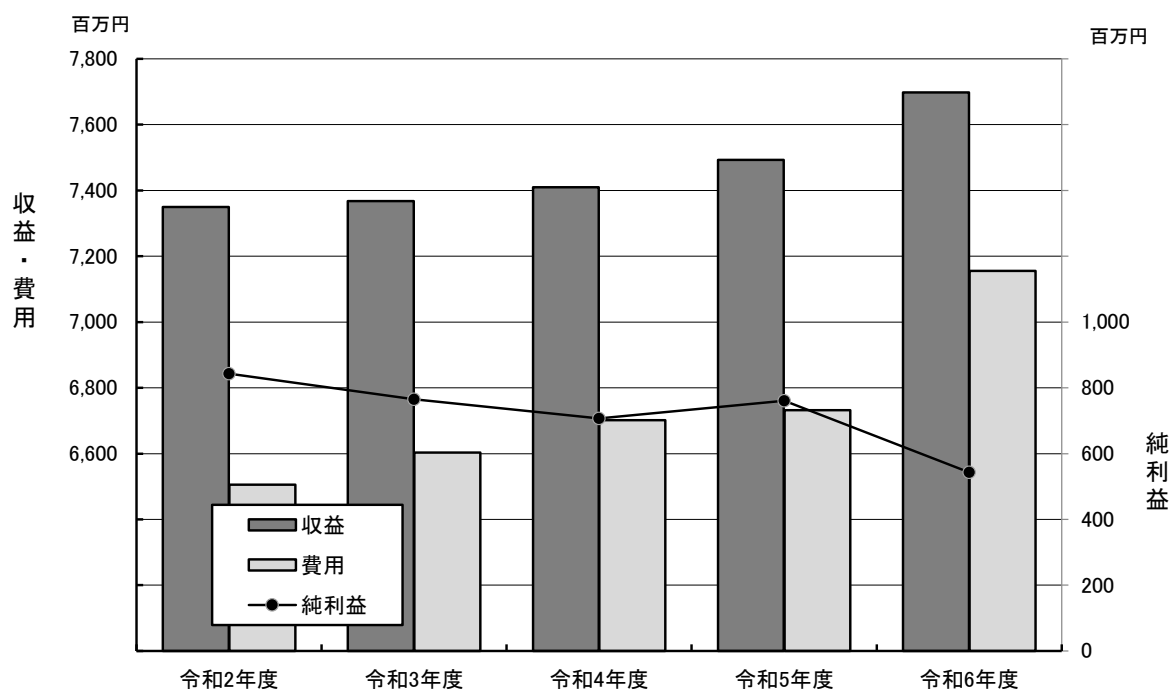
① 主要数値の推移

項 目	年度 単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			伸率(%)		伸率(%)		伸率(%)		伸率(%)		伸率(%)
行政区域内人口(A)	人	304,079	△ 0.2	302,122	△ 0.6	301,612	△ 0.2	300,516	△ 0.4	299,539	△ 0.3
市街地人口	人	188,031	0.0	188,031	0.0	188,872	0.4	188,872	0.0	188,872	0.0
全体計画人口	人	282,700	1.1	282,700	0.0	282,700	0.0	282,700	0.0	282,700	0.0
現在排水区域内人口	人	260,464	1.4	262,379	0.7	264,225	0.7	264,689	0.2	264,787	0.0
現在処理区域内人口(B)	人	260,464	1.4	262,379	0.7	264,225	0.7	264,689	0.2	264,787	0.0
現在水洗便所設置済人口	人	229,681	0.5	230,407	0.3	232,099	0.7	232,755	0.3	233,877	0.5
行政区域面積	ha	22,996	0.0	22,996	0.0	22,996	0.0	22,996	0.0	22,996	0.0
市街地面積	ha	3,244	0.0	3,244	0.0	3,468	6.9	3,468	0.0	3,468	0.0
全体計画面積	ha	6,481	0.3	6,481	0.0	6,481	0.0	6,481	0.0	6,481	0.0
現在排水区域面積	ha	5,338	1.7	5,450	2.1	5,518	1.2	5,560	0.8	5,582	0.4
現在処理区域面積	ha	5,338	1.7	5,450	2.1	5,518	1.2	5,560	0.8	5,582	0.4
人口普及率(B/A)	%	85.7%	1.7	86.8%	1.3	87.6%	0.9	88.1%	0.6	88.4%	0.3
年間総処理水量	m³	29,773,506	6.2	28,631,183	△ 3.8	27,001,148	△ 5.7	27,963,324	3.6	28,062,904	0.4
年間有収水量	m³	23,983,228	1.6	24,042,195	0.2	23,944,630	△ 0.4	24,067,522	0.5	24,163,457	0.4
現在晴天時 最大処理水量	m³/日	94,189	0.2	93,110	△ 1.1	84,232	△ 9.5	92,978	10.4	94,913	2.1
現在晴天時 平均処理水量	m³/日	73,591	3.4	72,300	△ 1.8	70,939	△ 1.9	70,720	△ 0.3	71,909	1.7
下水管布設延長	km	1,340	1.8	1,382	3.1	1,406	1.7	1,420	1.0	1,429	0.6
汚水管	km	1,325	1.8	1,367	3.2	1,391	1.8	1,405	1.0	1,414	0.6
雨水管	km	15	0.0	15	0.0	15	0.0	15	0.0	15	0.0
歳入 / 総収益	千円	7,350,879	4.4	7,368,452	0.2	7,410,764	0.6	7,493,334	1.1	7,698,895	2.7
(うち使用料収入/下水道収益)	千円	4,230,931	0.1	4,258,522	0.7	4,256,984	0.0	4,289,577	0.8	4,321,823	0.8
歳出 / 総費用	千円	6,506,988	2.1	6,603,385	1.5	6,702,806	1.5	6,732,323	0.4	7,155,562	6.3
翌年度へ繰越すべき財源	千円	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
実質収支 / 純利益	千円	843,891	26.9	765,067	△ 9.3	707,958	△ 7.5	761,011	7.5	543,333	△ 28.6
職 員 数	人	51	△ 1.9	50	△ 2.0	50	0.0	50	0.0	51	2.0

② 処理水量・処理区域内人口の推移



③ 収益・費用・純利益の推移



2 終末処理場

(1) 総括

- ① 月別流入水量
- ② 汚泥処理状況
- ③ 消化ガス利用状況

(2) 中央浄化センター

- ① 施設概要
- ② 放流水の水質基準及び水質状況

(3) 南部浄化センター

- ① 施設概要
- ② 放流水の水質基準及び水質状況

(4) 田主丸浄化センター

- ① 施設概要
- ② 放流水の水質基準及び水質状況

2 終末処理場

(1) 総括

① 月別流入水量

(単位: m³)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
4月	中央	1,212,889	1,221,382	1,139,573	1,344,765	1,402,608
	南部	938,039	945,803	907,327	938,167	988,056
	田主丸	49,044	53,028	54,979	58,634	55,479
	計	2,199,972	2,220,213	2,101,879	2,341,566	2,446,143
5月	中央	1,230,868	1,559,380	1,137,262	1,428,148	1,379,473
	南部	968,790	1,065,000	928,741	1,022,376	998,817
	田主丸	50,765	59,883	57,519	64,239	57,793
	計	2,250,423	2,684,263	2,123,522	2,514,763	2,436,083
6月	中央	1,607,028	1,360,471	1,208,839	1,405,597	1,472,434
	南部	1,093,518	1,004,992	947,463	1,005,419	1,039,775
	田主丸	55,420	56,545	57,512	63,850	58,214
	計	2,755,966	2,422,008	2,213,814	2,474,866	2,570,423
7月	中央	2,729,660	1,266,742	1,399,361	2,062,783	1,732,734
	南部	1,462,417	996,355	1,052,793	1,255,940	1,168,150
	田主丸	77,467	58,220	64,664	82,652	65,859
	計	4,269,544	2,321,317	2,516,818	3,401,375	2,966,743
8月	中央	1,408,646	2,273,288	1,442,898	1,242,037	1,244,790
	南部	1,023,541	1,370,509	1,026,352	935,849	959,763
	田主丸	54,833	77,046	67,196	62,971	59,364
	計	2,487,020	3,720,843	2,536,446	2,240,857	2,263,917
9月	中央	1,366,102	1,343,483	1,277,824	1,181,857	1,187,415
	南部	999,981	977,425	933,453	900,262	925,000
	田主丸	52,139	53,267	60,944	60,915	56,219
	計	2,418,222	2,374,175	2,272,221	2,143,034	2,168,634
10月	中央	1,293,333	1,207,306	1,253,942	1,185,464	1,267,672
	南部	987,704	947,495	937,084	911,848	950,944
	田主丸	52,042	53,884	61,320	61,973	57,741
	計	2,333,079	2,208,685	2,252,346	2,159,285	2,276,357
11月	中央	1,192,604	1,213,199	1,180,214	1,133,927	1,303,017
	南部	936,515	899,260	890,788	884,288	962,405
	田主丸	49,199	52,615	57,218	53,915	56,016
	計	2,178,318	2,165,074	2,128,220	2,072,130	2,321,438
12月	中央	1,235,804	1,252,084	1,258,703	1,142,664	1,243,524
	南部	964,092	934,299	908,480	922,064	931,522
	田主丸	52,435	54,294	58,532	55,740	57,417
	計	2,252,331	2,240,677	2,225,715	2,120,468	2,232,463
1月	中央	1,197,307	1,221,513	1,275,092	1,136,672	1,197,217
	南部	970,208	927,988	917,608	922,714	951,930
	田主丸	54,957	54,559	60,350	56,189	59,149
	計	2,222,472	2,204,060	2,253,050	2,115,575	2,208,296
2月	中央	1,147,262	1,046,150	1,195,041	1,119,664	1,082,419
	南部	886,251	825,989	820,566	886,759	839,124
	田主丸	49,456	50,450	54,129	51,995	54,686
	計	2,082,969	1,922,589	2,069,736	2,058,418	1,976,229
3月	中央	1,287,382	1,173,950	1,326,134	1,297,031	1,198,813
	南部	982,880	916,800	921,517	968,429	940,475
	田主丸	52,928	56,529	59,730	55,527	56,890
	計	2,323,190	2,147,279	2,307,381	2,320,987	2,196,178
中央合計		16,908,885	16,138,948	15,094,883	15,680,609	15,712,116
南部合計		12,213,936	11,811,915	11,192,172	11,554,115	11,655,961
田主丸合計		650,685	680,320	714,093	728,600	694,827
総合計		29,773,506	28,631,183	27,001,148	27,963,324	28,062,904
月平均		2,481,126	2,385,932	2,250,096	2,330,277	2,338,575
日平均		81,571	78,442	73,976	76,403	76,885
日平均	中央	46,326	44,216	41,356	42,843	43,047
	南部	33,463	32,361	30,663	31,569	31,934
	田主丸	1,783	1,864	1,956	1,991	1,904
日最大※	中央	55,278	52,956	49,117	54,559	54,884
	南部	36,912	38,163	32,922	35,943	37,905
	田主丸	1,999	1,991	2,193	2,476	2,124
雨量		2,659	2,352	1,668	2,107	1,887

注) 中央…中央浄化センター、南部…南部浄化センター、田主丸…田主丸浄化センター

※日最大は、雨の日とその翌日を除く日最大

② 汚泥処理状況

汚泥搬出量の推移

	中央浄化センター			南部浄化センター			田主丸浄化センター			合 計
	流入量 (m^3)	汚泥 搬出量 (t)	再利用方法	流入量 (m^3)	汚泥 搬出量 (t)	再利用方法	流入量 (m^3)	汚泥 搬出量 (t)	再利用方法	汚泥 搬出量 (t)
令和2年度	16,908,885	8,809	セメント原料 建設資材	12,213,936	5,814	コンポスト	650,685	344	コンポスト	14,967
令和3年度	16,138,948	8,859	セメント原料 建設資材	11,811,915	6,513	コンポスト	680,320	154	セメント原料 建設資材	15,526
令和4年度	15,094,883	9,019	セメント原料 建設資材	11,192,172	6,593	コンポスト	714,093	428	コンポスト	16,040
令和5年度	15,680,609	9,008	セメント原料 建設資材	11,554,115	6,381	セメント原料 建設資材	728,600	508	コンポスト	15,898
令和6年度	15,712,116	7,988	建設資材	11,655,961	6,574	建設資材	694,827	655	コンポスト	15,217

令和 6年度の月別汚泥搬出量 (単位:t)

	中央	南部	田主丸
令和 6年 4月	617.91	508.24	53.84
5月	663.40	552.46	64.29
6月	717.97	510.86	58.80
7月	607.40	588.94	65.99
8月	765.61	526.82	51.42
9月	606.00	558.91	49.26
10月	614.95	553.26	58.25
11月	605.62	538.66	35.93
12月	616.79	534.65	37.75
令和 7年 1月	738.60	565.33	40.70
2月	625.39	597.67	62.42
3月	808.51	538.41	76.21
合計	7,988.15	6,574.21	654.86
令和6年度月平均	665.68	547.85	54.57
令和6年度日平均	21.89	18.01	1.79

脱水汚泥含水率(年間平均値) (単位:%)

	中央	南部	田主丸
令和2年度	82.6	83.1	80.2
令和3年度	82.5	83.2	82.4
令和4年度	83.1	83.0	84.2
令和5年度	83.0	82.8	84.3
令和6年度	82.8	83.6	84.6

③ 消化ガス利用状況

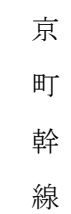
	中央浄化センター				南部浄化センター				中央・南部 総消化ガス 合 計 (Nm^3)
	発電機使用及 びボイラー燃焼 (Nm^3)	余剰ガス (Nm^3)	総消化ガス量 (Nm^3)	有効利用率 (%)	発電機使用及 びボイラー燃焼 (Nm^3)	余剰ガス (Nm^3)	総消化ガス量 (Nm^3)	有効利用率 (%)	
令和 6年 4月	105,309	3,982	109,291	96.3%	74,560	26,973	101,533	73.4%	210,824
5月	113,396	11	113,407	99.9%	75,093	26,686	101,779	73.7%	215,186
6月	108,164	264	108,428	99.7%	78,643	20,908	99,551	78.9%	207,979
7月	98,825	99	98,924	99.8%	85,160	15,688	100,848	84.4%	199,772
8月	93,752	2,519	96,271	97.3%	86,174	8,964	95,138	90.5%	191,409
9月	85,528	11	85,539	99.9%	84,478	6,080	90,558	93.2%	176,097
10月	83,623	11	83,634	99.9%	87,193	5,592	92,785	93.9%	176,419
11月	86,055	242	86,297	99.7%	80,466	7,973	88,439	90.9%	174,736
12月	103,713	11	103,724	99.9%	72,421	21,211	93,632	77.3%	197,356
令和 7年 1月	100,036	66	100,102	99.9%	76,992	26,851	103,843	74.1%	203,945
2月	93,663	671	94,334	99.2%	71,276	24,437	95,713	74.4%	190,047
3月	108,245	1,100	109,345	98.9%	81,082	31,297	112,379	72.1%	221,724
計	1,180,309	8,987	1,189,296	99.2%	953,538	222,660	1,176,198	81.0%	2,365,494
中央・南部両浄化センター有効利用率 合計									90.2%
最大	113,396	3,982	113,407	99.9%	87,193	31,297	112,379	93.9%	221,724
最小	83,623	11	83,634	96.3%	71,276	5,592	88,439	72.1%	174,736
令和6年度平均	98,359	749	99,108	99.2%	79,462	18,555	98,017	81.4%	197,125

(2) 中央浄化センター

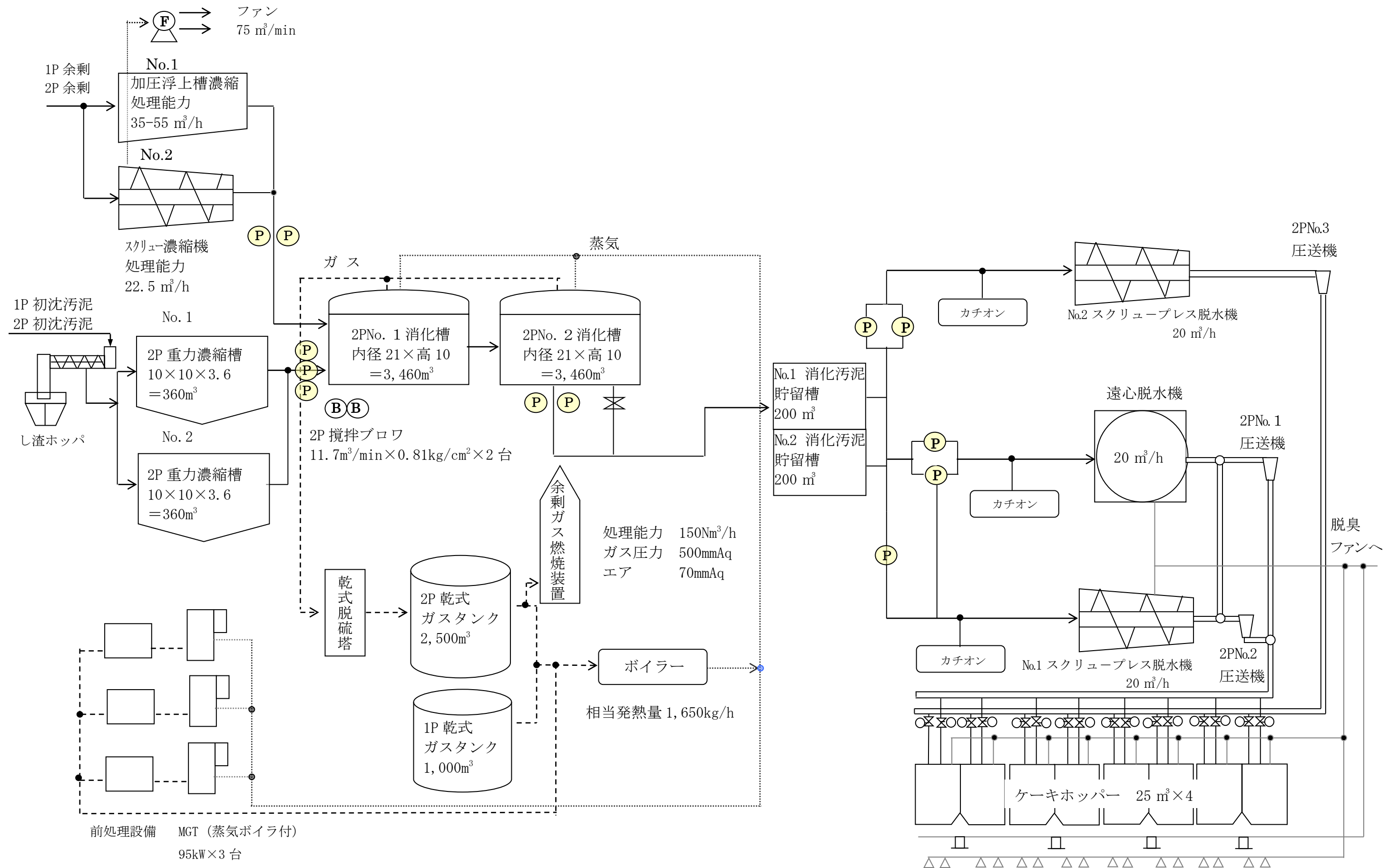


(令和7年3月31日時点)

(令和7年3月31日時点)



○ 汚泥処理フローシート（令和 7 年 3 月 31 日時点）



② 放流水の水質基準及び水質状況

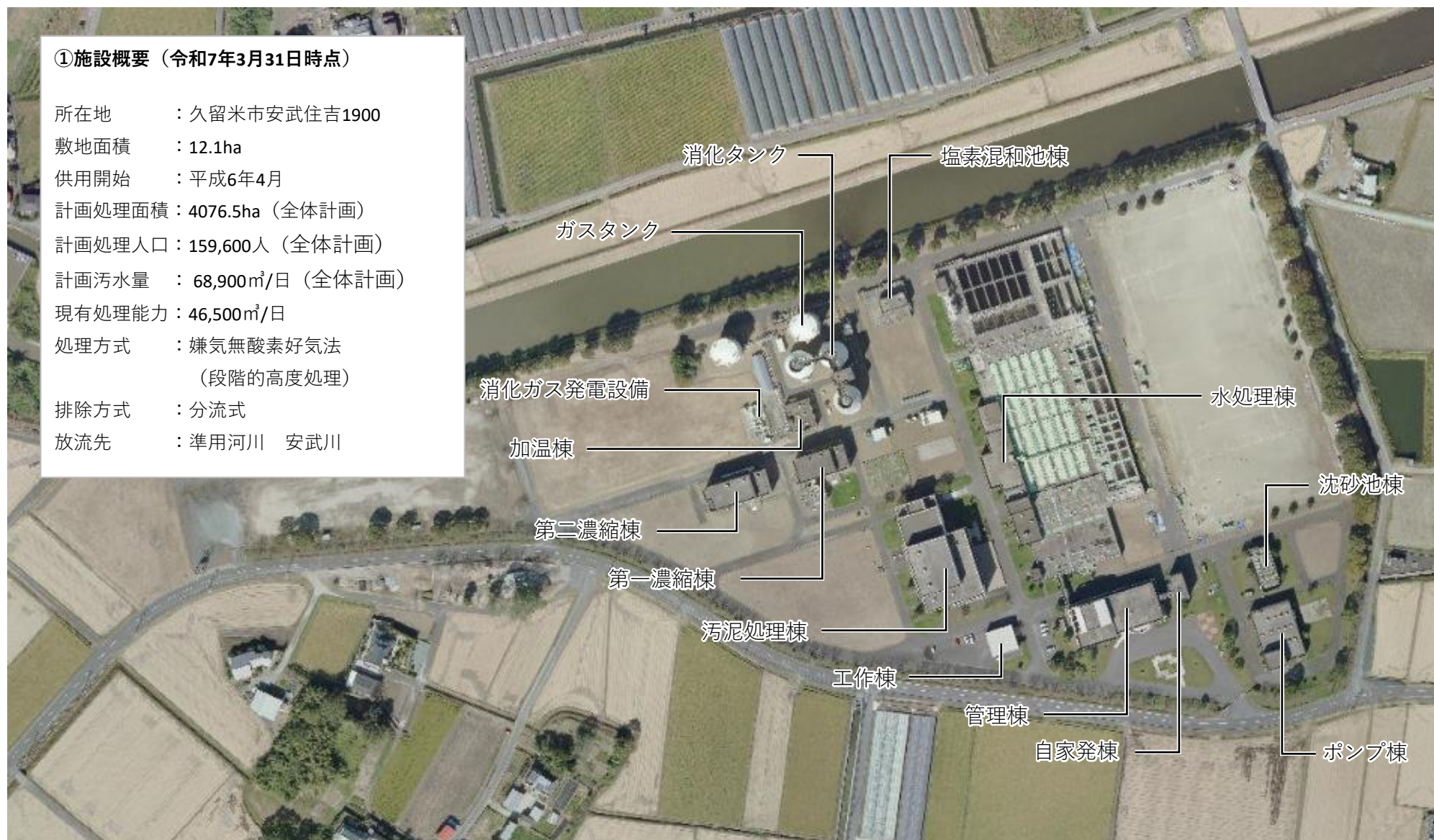
	試 験 項 目	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	下水道法 技術上の基準
生 活 環 境 項 目	水素イオン濃度(pH)	-	6.8	6.8	6.8	6.9	6.9	5.8-8.6
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	3.7	4.7	3.5	4.2	2.3	15
	浮遊物質(SS)	mg/L	1.6	2.4	2.1	2.3	2.7	40
	n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)							30
	大腸菌群数	個/cm ³	44	<1	15	<1	<1	3000
	窒素含有量(N)	mg/L	9.9	9.8	8.7	8.8	8.7	20
	磷含有量(P)	mg/L	0.90	0.96	1.2	0.96	1.5	16(日間平均8)
処 理 困 難 物 質	フェノール類含有量	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
	銅含有量	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
	亜鉛含有量	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	2
	溶解性鉄含有量	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	溶解性マンガン含有量	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	クロム含有量	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	2
	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
	シアン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	有機磷化合物(パラチオン・メチルパラチオン・メチルジメトンおよびEPNに限る。)	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	六価クロム化合物	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.02	※1 0.2
	砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
	アルキル水銀化合物	mg/L	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	ジクロロメタン	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
	四塩化炭素	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
	1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
	1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
	1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
	チウラム	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
	シマジン	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
	チオベンカルブ	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
	ベンゼン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	ほう素及びその化合物	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	ふっ素及びその化合物	mg/L	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	8
	1, 4-ジオキサン	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.50
	アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	7.95	7.38	6.71	6.54	7.08	100

※1: 令和6年4月1日「六価クロム化合物」に係る排水基準について0.5mg/Lから0.2mg/Lに改正された。

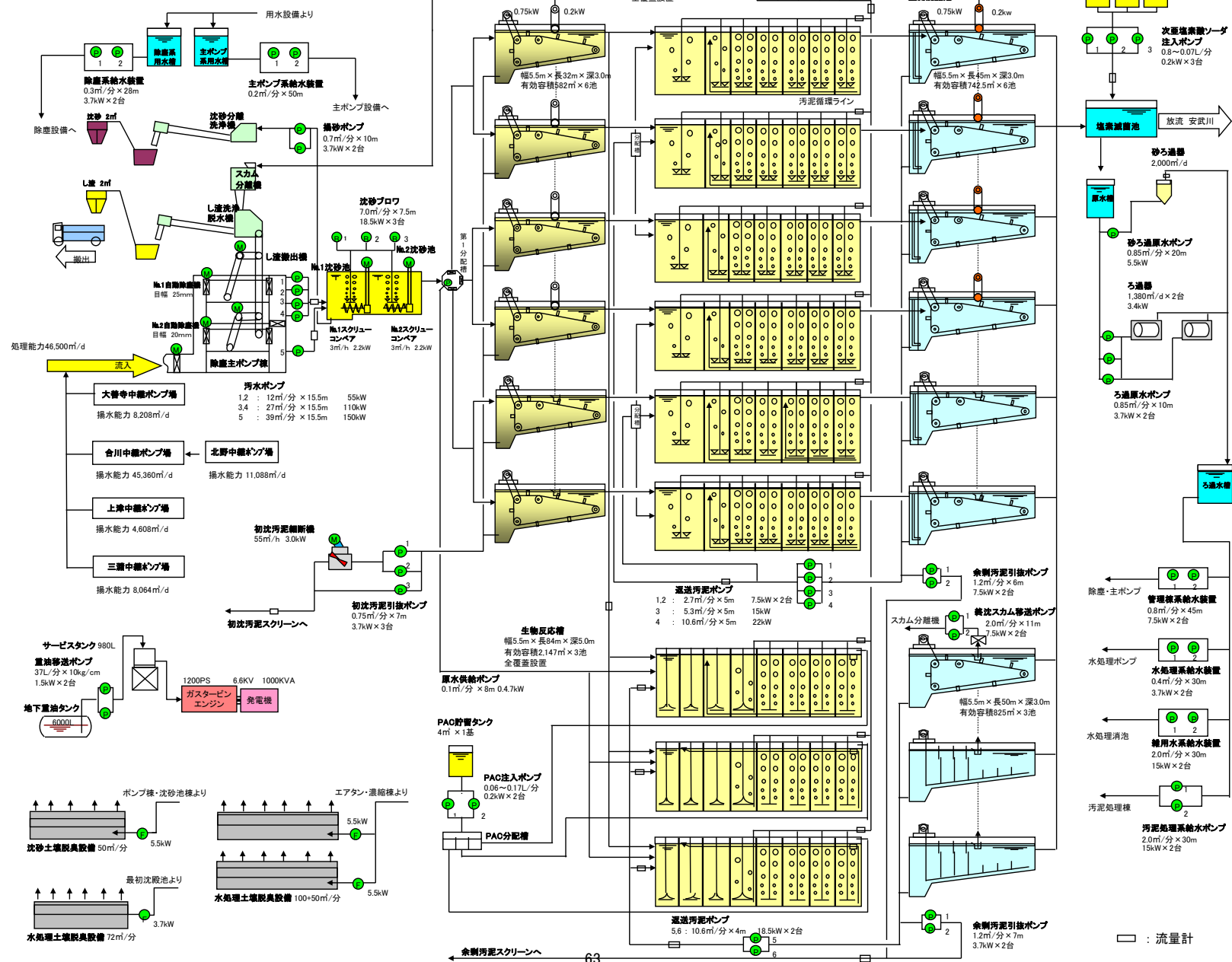
(3) 南部浄化センター

①施設概要（令和7年3月31日時点）

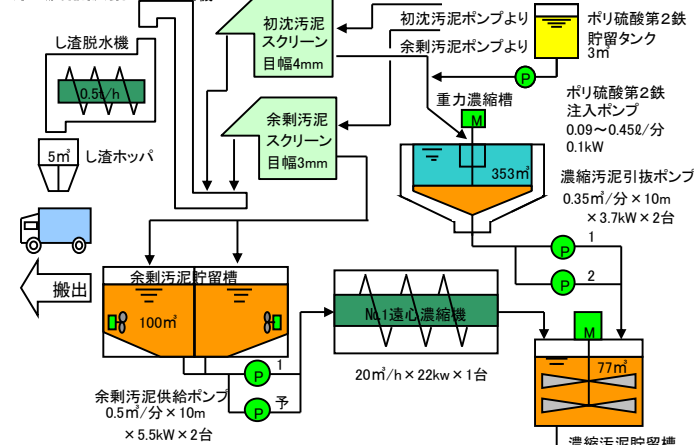
所在地 : 久留米市安武住吉1900
敷地面積 : 12.1ha
供用開始 : 平成6年4月
計画処理面積 : 4076.5ha（全体計画）
計画処理人口 : 159,600人（全体計画）
計画汚水量 : 68,900m³/日（全体計画）
現有処理能力 : 46,500m³/日
処理方式 : 嫌気無酸素好気法
（段階の高度処理）
排除方式 : 分流式
放流先 : 準用河川 安武川



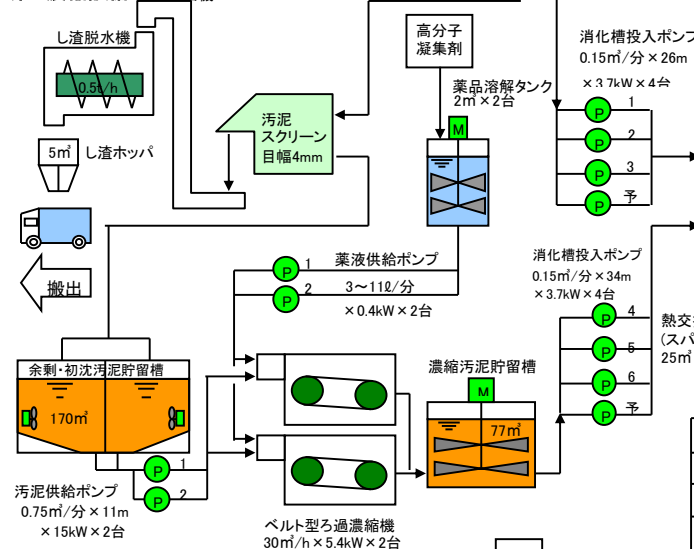
○ 水処理フローシート
(令和7年3月31日時点)



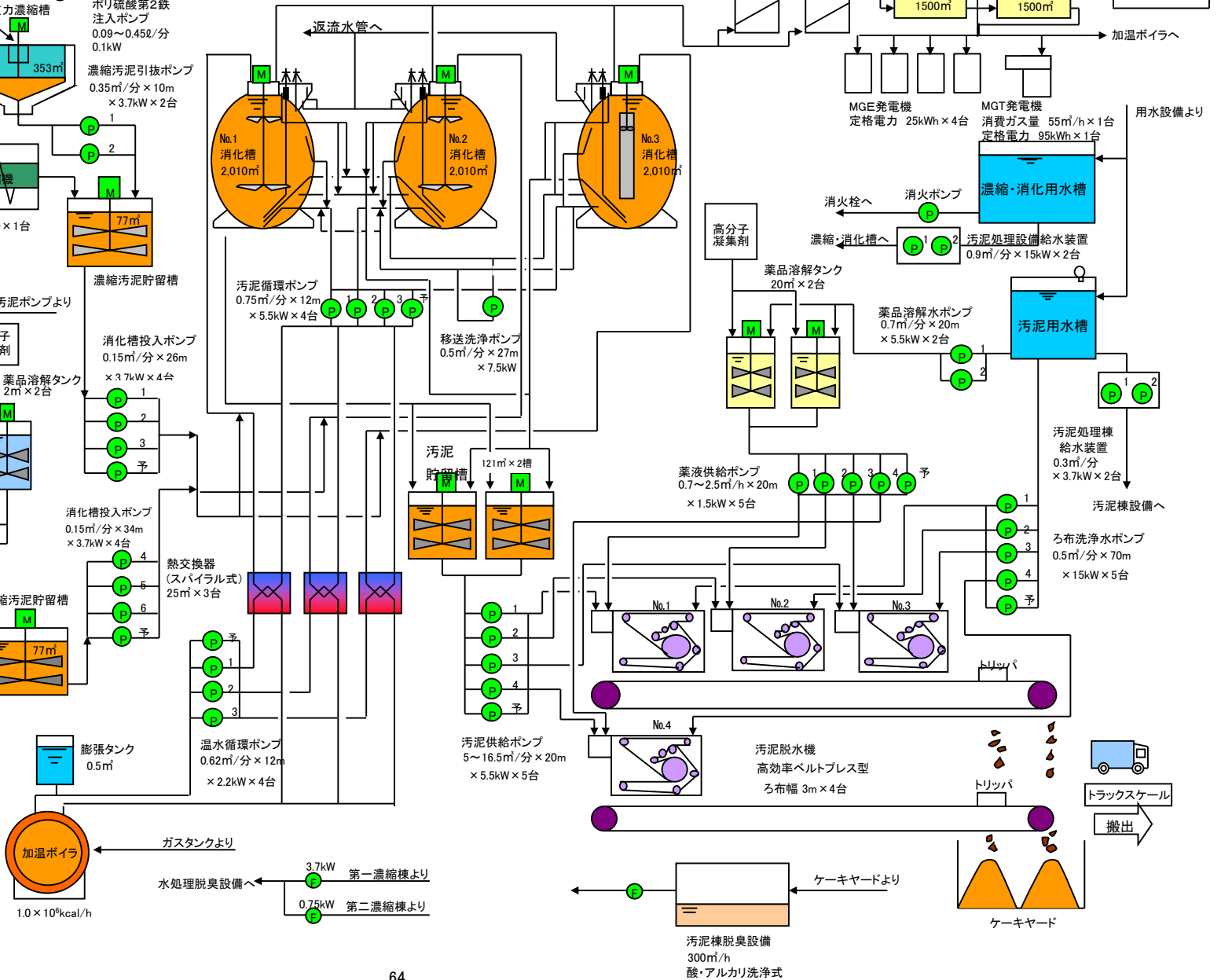
第1濃縮設備



第2濃縮設備



汚泥処理フローシート (令和7年3月31日時点)

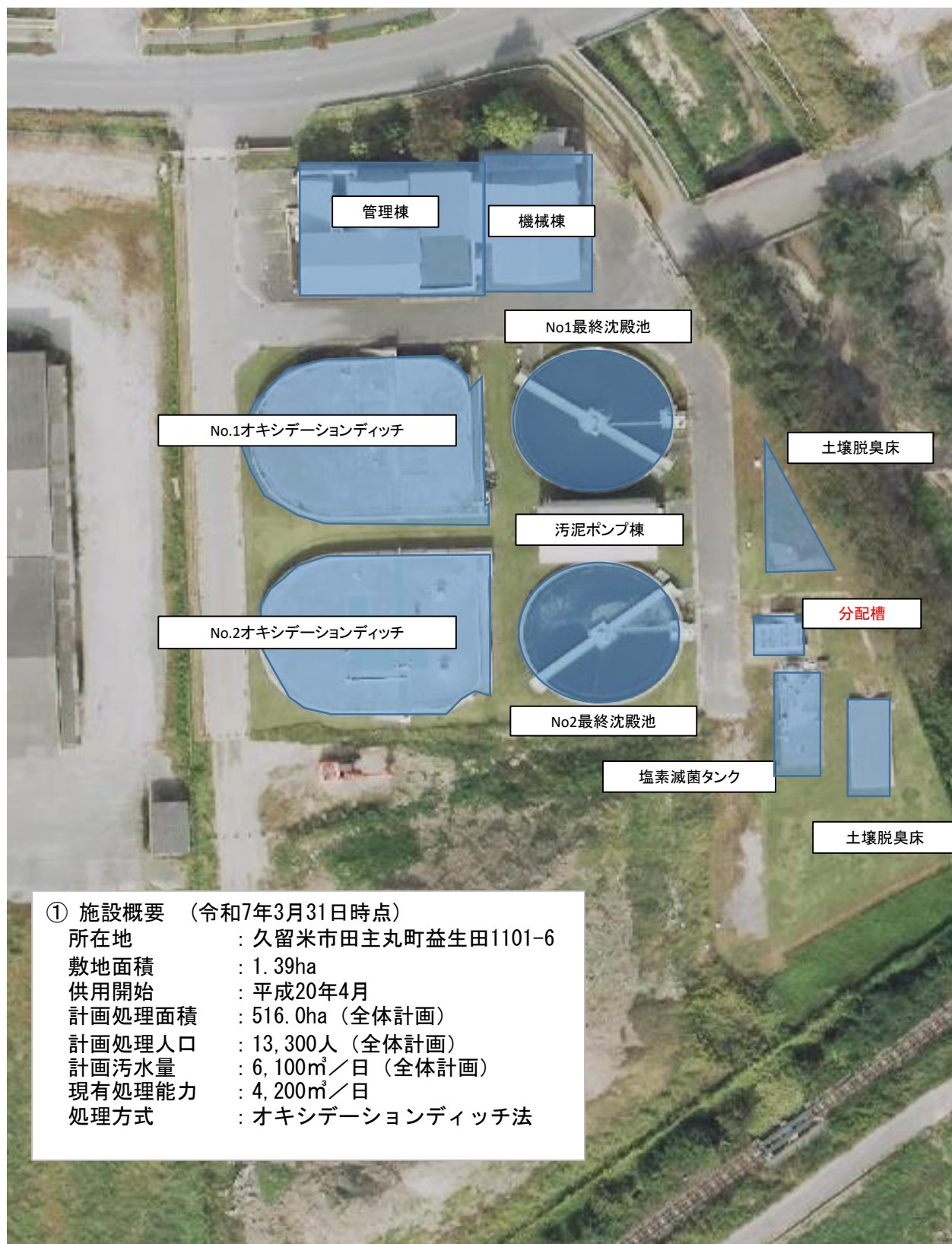


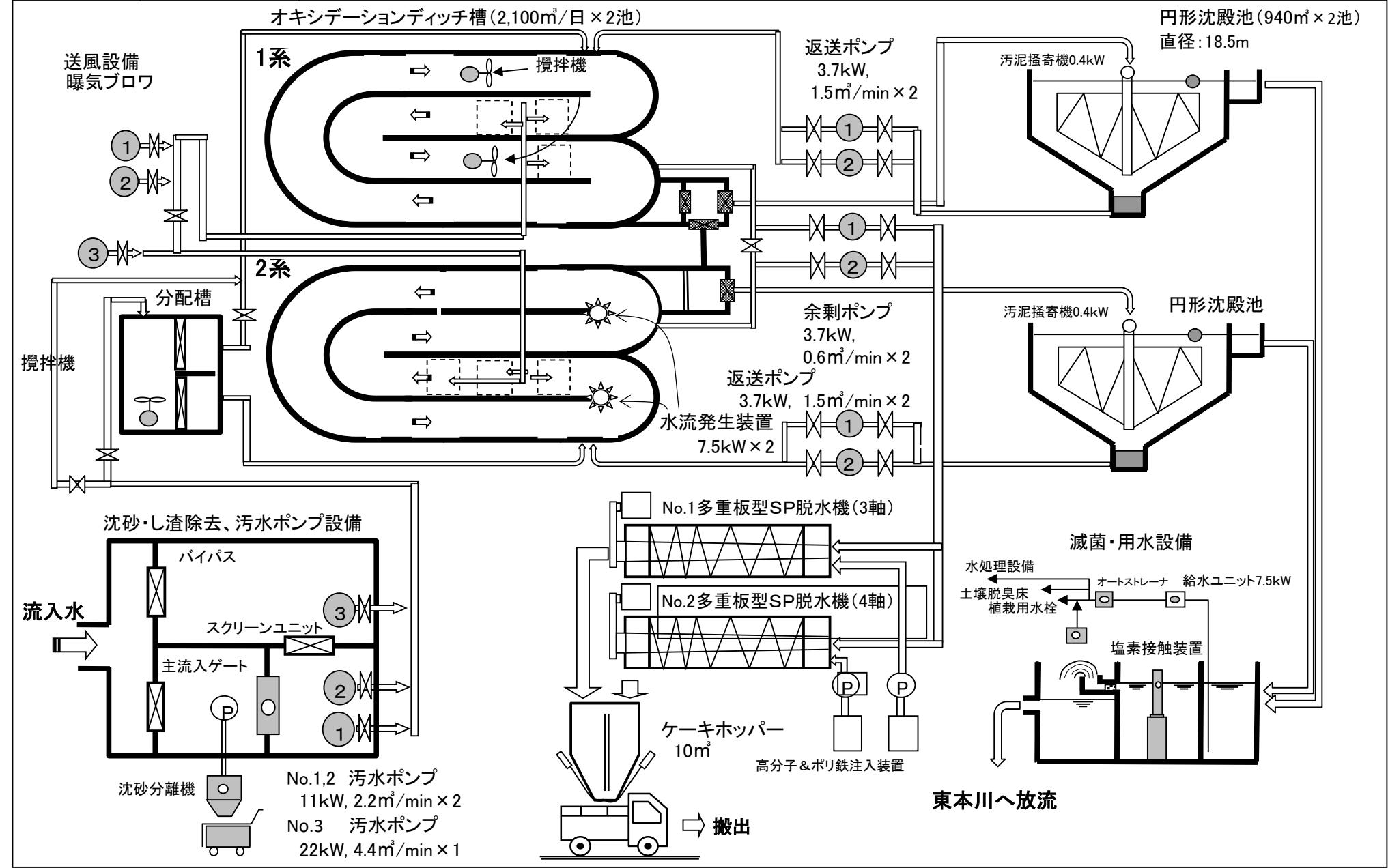
② 放流水の水質基準及び水質状況

	試 験 項 目	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	下水道法 技術上の基準
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	－	7.1	7.0	7.0	7.1	7.2	5.8-8.6
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	2.9	2.8	3.1	2.9	3.3	15
	浮遊物質(SS)	mg/L	2.6	2.9	2.0	2.3	1.8	40
	n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)							30
	大腸菌群数	個/cm ³	2	25	<1	<1	1	3000
	窒素含有量(N)	mg/L	27	21	20	24	26	120(日間平均60)
	燐含有量(P)	mg/L	0.83	0.67	1.1	0.86	0.76	3
処理困難物質	フェノール類含有量	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
	銅含有量	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
	亜鉛含有量	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	2
	溶解性鉄含有量	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	溶解性マンガン含有量	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	クロム含有量	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	2
	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
	シアン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	有機リン化合物(パラチオン・メチルパラチオン・メチルジメトンおよびEPNIに限る。)	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	六価クロム化合物	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.02	※1 0.2
	砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
	アルキル水銀化合物	mg/L	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	ジクロロメタン	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
	四塩化炭素	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
	1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
	1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
	1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
	チウラム	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
	シマジン	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
	チオベンカルブ	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
	ベンゼン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	ほう素及びその化合物	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	ふっ素及びその化合物	mg/L	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	8
	1, 4-ジオキサン	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
	アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	10.2	9.1	10.1	10.3	11.0	100

※1：令和6年4月1日「六価クロム化合物」に係る排水基準について0.5mg/Lから0.2mg/Lに改正された。

(4) 田主丸浄化センター





② 放流水の水質基準及び水質状況

	試 験 項 目	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	下水道法 技術上の基準
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	－	7.0	7.0	7.1	7.0	7.1	5.8-8.6
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.8	1.6	1.4	0.5	2.0	15
	浮遊物質質量(SS)	mg/L	1.0	2.0	2.0	2.0	1.0	40
	n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)							30
	大腸菌群数	個/cm ³	<1	<1	<1	<1	<1	3000
	窒素含有量(N)	mg/L	2.5	2.9	2.5	1.5	2.5	120(日間平均60)
	燐含有量(P)	mg/L	1.5	1.4	1.2	1.3	1.7	16(日間平均8)
処理困難物質	フェノール類含有量	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
	銅含有量	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
	亜鉛含有量	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	2
	溶解性鉄含有量	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	溶解性マンガン含有量	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	クロム含有量	mg/L	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	2
	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
	シアン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	有機リン化合物(パラチオン・メチルパラチオン・メチルジメトンおよびEPNIに限る。)	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	六価クロム化合物	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.02	※1 0.2
	砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
	アルキル水銀化合物	mg/L	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	ジクロロメタン	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
	四塩化炭素	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
	1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
	1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
	1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
	チウラム	mg/L	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
	シマジン	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
	チオベンカルブ	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
	ベンゼン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
	ほう素及びその化合物	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	10
	ふっ素及びその化合物	mg/L	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	8
	1, 4-ジオキサン	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
	アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	1.15	0.89	0.64	0.37	0.67	100

※1：令和6年4月1日「六価クロム化合物」に係る排水基準について0.5mg/Lから0.2mg/Lに改正された。

3 管 渠 等

(1) マンホール、取付管数及び管路延長

(2) 中継ポンプ場

① 施設概要

② 吐出量

(3) 下水道処理区域図

3 管渠等

(1) マンホール、取付管数及び管路延長

令和7年3月31日現在

年度／地 区		マンホール等(上段:単年度整備実績、下段:整備累計)				管路延長(m)	
		人孔(個)	汚水樹(個)	計	取付管(箇所)	整備実績	整備累計
令和2年度	久留米地区	360	△ 29	331	704	10,234.70	1,096,958.30
		36,149	23,086	59,235	40,245		
	北 野 地 区	79	0	79	159	2,126.90	88,376.96
		2,805	0	2,805	4,088		
	田主丸地区	190	0	190	113	3,916.90	80,463.65
		2,764	0	2,764	2,904		
	三 猪 地 区	215	0	215	271	5,425.60	34,001.49
		1,098	0	1,098	1,138		
	城 島 地 区	87	0	87	94	2,323.20	24,778.54
		950	0	950	861		
	年度計	931	△ 29	902	1,341	24,027.30	
	果 計	43,766	23,086	66,852	49,236		1,324,578.94
令和3年度	久留米地区	711	△ 32	679	997	18,006.20	1,114,964.50
		36,860	23,054	59,914	41,242		
	北 野 地 区	295	0	295	307	7,588.20	95,965.16
		3,100	0	3,100	4,395		
	田主丸地区	388	0	388	274	10,433.50	90,897.15
		3,152	0	3,152	3,178		
	三 猪 地 区	154	0	154	207	4,382.00	38,383.49
		1,252	0	1,252	1,345		
	城 島 地 区	102	0	102	133	2,480.50	27,259.04
		1,052	0	1,052	994		
	年度計	1,650	△ 32	1,618	1,918	42,890.40	
	果 計	45,416	23,054	68,470	51,154		1,367,469.34
令和4年度	久留米地区	458	△ 33	425	785	11,301.80	1,126,266.30
		37,318	23,021	60,339	42,027		
	北 野 地 区	70	0	70	114	1,963.70	97,928.86
		3,170	0	3,170	4,509		
	田主丸地区	107	0	107	103	3,490.20	94,387.35
		3,259	0	3,259	3,281		
	三 猪 地 区	139	0	139	202	3,942.00	42,325.49
		1,391	0	1,391	1,547		
	城 島 地 区	106	0	106	98	3,189.20	30,448.24
		1,158	0	1,158	1,092		
	年度計	880	△ 33	847	1,302	23,886.90	
	果 計	46,296	23,021	69,317	52,456		1,391,356.24
令和5年度	久留米地区	280	△ 42	238	621	5,803.20	1,132,069.50
		37,598	22,979	60,577	42,648		
	北 野 地 区	88	0	88	76	2,283.70	100,212.56
		3,258	0	3,258	4,585		
	田主丸地区	126	0	126	105	2,870.00	97,257.35
		3,385	0	3,385	3,386		
	三 猪 地 区	73	0	73	107	2,084.70	44,410.19
		1,464	0	1,464	1,654		
	城 島 地 区	26	0	26	32	641.50	31,089.74
		1,184	0	1,184	1,124		
	年度計	593	△ 42	551	941	13,683.10	
	果 計	46,889	22,979	69,868	53,397		1,405,039.34
令和6年度	久留米地区	216	△ 39	177	478	3,750.40	1,135,819.90
		37,814	22,940	60,754	43,126		
	北 野 地 区	73	0	73	91	1,827.90	102,040.46
		3,331	0	3,331	4,676		
	田主丸地区	41	0	41	28	1,343.40	98,600.75
		3,426	0	3,426	3,414		
	三 猪 地 区	89	0	89	129	2,387.80	46,797.99
		1,553	0	1,553	1,783		
	城 島 地 区	3	0	3	7	17.20	31,106.94
		1,187	0	1,187	1,131		
	年度計	422	△ 39	383	733	9,326.70	
	果 計	47,311	22,940	70,251	54,130		1,414,366.04

(2) 中継ポンプ場

① 施設概要

中央浄化センター管轄

施設名称	長門石中継ポンプ場	櫛原中継ポンプ場	宮ノ陣中継ポンプ場
所在地	長門石二丁目15-1	東櫛原町854	宮ノ陣二丁目1-50
供用開始年月 (改築年)	昭和54年4月 (平成15年3月)	昭和56年2月 (平成22年3月)	昭和56年10月 (平成12年10月)
受電電圧	6600V	6600V	6600V
発電機仕様	エンジン出力 145kW	エンジン出力 391kW	エンジン出力 199kW
	発電機出力 150kVA	発電機出力 400kVA(低圧)	発電機出力 200kVA
	燃料消費量 43.5L/h	燃料消費量 95L/h	燃料消費量 56L/h
汚水ポンプ仕様	TO150SCGF437-51/61	TO300BG475-61	CWF150G-P
	口径 200mm 出力 37kW	口径 300mm 出力 75kW	口径 150mm 出力 37kW
	吐出量 3.4m ³ /min(1台あたり)	吐出量 9.2m ³ /min(1台あたり)	吐出量 2.9m ³ /min(1台あたり)
	最大吐出量 6.8m ³ /min	最大吐出量 18.4m ³ /min	最大吐出量 5.8m ³ /min
	揚程 26m 台数 3(内1台予備)	揚程 25m 台数 3(内1台予備)	揚程 31m 台数 3(内1台予備)
流入幹線 (管断面700mm) 処断場名	長門石汚水幹線 → 中央浄化センター	東櫛原汚水幹線 (管断面1,100mm) → 中央浄化センター	宮ノ陣2号汚水幹線 (管断面700mm) → 中央浄化センター
備考	平成14年度大規模改修実施 平成28年5月耐震化完了	平成20年度大規模改修実施 平成30年2月耐震化完了	平成12年度改築

施設名称	若松中継ポンプ場	小森野中継ポンプ場	篠山排水ポンプ場 (雨水ポンプ場)
所在地	宮ノ陣町若松字栗ノ瀬1-14	小森野二丁目1-71	旭町69-8
供用開始年月 (改築年)	平成7年10月	平成9年4月	昭和57年4月 (平成31年3月)
受電電圧	200V	200V	6600V
発電機仕様	エンジン出力 78PS	エンジン出力 98PS	エンジン出力 500PS
	発電機出力 50kVA	発電機出力 74kVA	発電機出力 300kVA
	燃料消費量 17L/h	燃料消費量 22L/h	燃料消費量 73.9L/h
汚水ポンプ仕様	CNF100G-K	CNF150GY-P	2500-SPV × 2台 1650-VZGE × 1台
	口径 100mm 出力 5.5kW	口径 150mm 出力 15kW	口径 2500mm × 1600PS × 2台 1650mm × 530kW × 1台
	吐出量 0.7m ³ /min(1台あたり)	吐出量 2.0m ³ /min(1台あたり)	吐出量 840m ³ /min × 2台 360m ³ /min × 1台
	最大吐出量 1.4m ³ /min	最大吐出量 2.0m ³ /min	最大吐出量 2040m ³ /min
	揚程 9.2m 台数 3(内1台予備)	揚程 24m 台数 2(内1台予備)	揚程 5.7m × 2台 6.3m × 1台 台数 3
流入幹線 (管断面250mm) 処断場名	宮ノ陣北野汚水幹線 (管断面250mm) → 中央浄化センター	小森野2号汚水幹線 (管断面500mm) → 中央浄化センター	筒川 → 筑後川
備考	平成19年度より新産団地を若 松中継ポンプ場に名称変更 平成31年3月耐震化完了 令和5年1月汚水ポンプ更新	平成19年度より酸素発生装置 稼働開始 平成29年7月耐震化完了	平成29-30年度電気設備改修 実施 令和6年3月 3号ポンプ増設

南部浄化センター管轄

施設名称	大善寺中継ポンプ場	合川中継ポンプ場	北野中継ポンプ場
所在地	大善寺町藤吉959	新合川一丁目3	北野町高良1622
供用開始年月 (改築年)	平成9年4月	平成14年4月	平成22年4月
受電電圧	200V	6600V	6600V
発電機仕様	エンジン出力 80PS	エンジン出力 494kW(定格)	エンジン出力120kW(定格)
	発電機出力 62.5kVA	発電機出力 400kVA	発電機出力 150kVA
	燃料消費量 18.0L/h	燃料消費量 127.3L/h	燃料消費量 35.4L/h
汚水ポンプ仕様	CNF1502G-P	PSRVV-200 PSRVV-300	CWF150G-P
	口径 150mm 出力 11kW	口径 200mm 出力 45kW 口径 300mm 出力 75kW	口径 150mm 出力 30kW
	吐出量 1.9m ³ /min(1台あたり)	吐出量 4.5m ³ /min(No.1) 吐出量 9.0m ³ /min(No.2,3,4)	吐出量 2.3m ³ /min(No.1,2) 吐出量 2.7m ³ /min(No.3,4)
	最大吐出量 3.8m ³ /min	最大吐出量 22.5m ³ /min	最大吐出量 7.3m ³ /min
	揚程 17m 台数 3(内1台予備)	揚程 28m 台数 45kW×1 75kW×3(内1台予備)	揚程 33m 台数 4(内1台予備)
流入幹線 (処断場名)	大善寺2号汚水幹線 (管断面500mm) → 南部浄化センター	合川善導寺汚水幹線 (管断面1,500mm) → 南部浄化センター	北野1号汚水幹線 (管断面700mm) → 南部浄化センター
備考	平成25年3月ポンプ1台増設 平成30年3月耐震化完了	平成25年3月非常用発電機設置 令和6年3月ポンプ1台増設	令和4年3月ポンプ2台増設

施設名称	上津中継ポンプ場	三猪中継ポンプ場
所在地	藤山町野添1897-1	三猪町町原202-1
供用開始年月 (改築年)	平成22年4月	平成27年4月
受電電圧	6600V	6600V
発電機仕様	エンジン出力132.4kW(定格)	エンジン出力188kW(定格)
	発電機出力 125kVA	発電機出力 200kVA
	燃料消費量 29.5L/h	燃料消費量 49.8L/h
汚水ポンプ仕様	CWF150G-P	CNWXF1502-PY
	口径 150mm 出力 30kW	口径 200mm 出力 45kW
	吐出量 1.6m ³ /min(1台あたり)	吐出量 3.9m ³ /min(1台あたり)
	最大吐出量 1.6m ³ /min	最大吐出量 3.9m ³ /min
	揚程 40m 台数 2(内1台予備)	揚程 32m 台数 2(内1台予備)
流入幹線 (処断場名)	野添1号汚水幹線 (管断面600mm) → 南部浄化センター	城島1号汚水幹線 (管断面800mm) → 南部浄化センター
備考		

② 吐出量

ポンプで汚水をくみ上げて送水した量です。

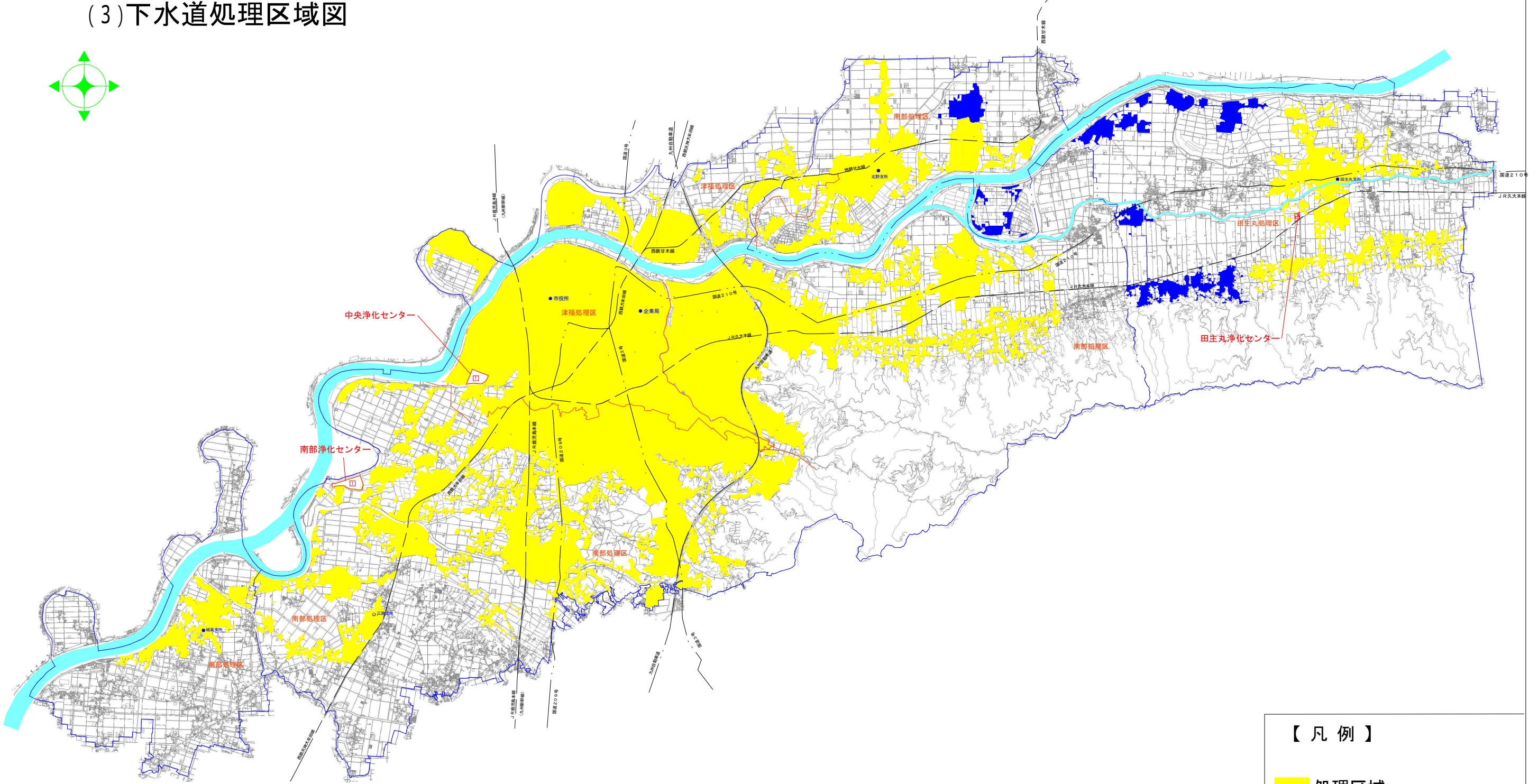
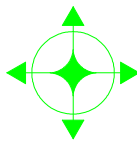
(単位: m³)

施設等 年月		長門石中継ポンプ場	櫛原中継ポンプ場	宮ノ陣中継ポンプ場	若松中継ポンプ場	小森野中継ポンプ場
令和2年度		652,189	3,274,740	358,193	248,005	455,306
令和3年度		622,010	3,176,330	370,290	248,745	460,816
令和4年度		559,121	3,522,360	317,441	246,816	443,717
令和5年度		606,038	3,146,540	324,300	247,949	444,368
令和6年度		580,650	3,342,610	278,967	250,743	440,240
令和6年度 月別内訳	4月	53,429	265,430	22,091	19,930	36,545
	5月	53,653	273,390	23,275	20,677	37,876
	6月	59,451	299,540	22,598	21,022	38,368
	7月	69,103	355,750	23,492	23,082	40,627
	8月	47,565	253,050	24,529	21,685	37,363
	9月	43,715	238,080	22,247	20,194	33,935
	10月	44,091	246,440	22,363	20,995	36,102
	11月	46,726	315,030	21,331	20,865	36,274
	12月	41,092	298,820	21,847	21,464	37,162
	1月	39,666	323,120	20,575	20,752	36,802
	2月	36,738	225,780	22,387	18,859	33,578
	3月	45,421	248,180	32,232	21,218	35,608
月平均		48,388	278,551	23,247	20,895	36,687
日平均		1,591	9,158	764	687	1,206

(単位: m³)

施設等 年月		大善寺中継ポンプ場	合川中継ポンプ場	北野中継ポンプ場	上津中継ポンプ場	三瀬中継ポンプ場
令和2年度		593,610	3,368,280	776,389	242,249	110,729
令和3年度		583,966	3,388,140	802,018	237,315	114,258
令和4年度		570,219	3,402,760	819,525	243,324	119,054
令和5年度		591,662	3,514,610	859,801	248,595	119,314
令和6年度		593,583	3,573,370	902,016	250,859	101,631
令和6年度 月別内訳	4月	52,957	293,720	71,847	20,853	8,451
	5月	51,174	299,350	74,158	21,399	8,918
	6月	52,370	303,970	75,518	21,641	8,937
	7月	57,202	334,060	80,890	24,021	9,739
	8月	49,322	296,650	76,099	20,611	9,008
	9月	46,550	285,660	74,149	20,022	8,247
	10月	47,804	296,110	76,546	21,053	8,351
	11月	48,498	295,930	75,222	21,004	8,120
	12月	47,922	301,610	76,860	21,007	8,252
	1月	47,423	297,230	75,681	20,362	8,061
	2月	43,112	270,510	68,799	18,672	7,421
	3月	49,249	298,570	76,247	20,214	8,126
月平均		49,465	297,781	75,168	20,905	8,469
日平均		1,626	9,790	2,471	687	278

(3)下水道処理区域図



- 【 凡 例 】
- 処理区域
（令和6年度まで）
 - 農業集落排水施設

4 使用料、受益者負担金

(1) 下水道使用料

- ① 有収水量と有収率の推移
- ② 下水道使用料の単価表
- ③ 下水道使用料調定

(2) 下水道事業受益者負担金・分担金

- ① 受益者負担金・分担金の額
- ② 受益者負担金・分担金の調定

4 使用料、受益者負担金

(1) 下水道使用料

① 有収水量と有収率の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
汚水処理水量(千 m^3)	29,774	28,631	27,001	27,963	28,063
有 収 水 量 (千 m^3)	23,983	24,042	23,954	24,068	24,163
有 収 率 (%)	80.6	84.0	88.7	86.1	86.1

② 下水道使用料の単価表

(令和7年4月1日改定)

区 分	基本使用料 (1か月につき)	従量使用料 (1か月につき)			
一 般 汚 水	1,386円	1 m^3 を超え	10 m^3 まで	1 m^3 につき	2 円
		10 m^3 を超え	20 m^3 まで	1 m^3 につき	171 円
		20 m^3 を超え	50 m^3 まで	1 m^3 につき	194 円
		50 m^3 を超え	100 m^3 まで	1 m^3 につき	212 円
		100 m^3 を超え	200 m^3 まで	1 m^3 につき	257 円
		200 m^3 を超え	300 m^3 まで	1 m^3 につき	292 円
		300 m^3 を超え	500 m^3 まで	1 m^3 につき	313 円
		500 m^3 を超え	1,000 m^3 まで	1 m^3 につき	316 円
公衆浴場汚水	1,386円	1,000 m^3 を超える分		1 m^3 につき	320 円
		1 m^3 を超え	10 m^3 まで	1 m^3 につき	2 円
		10 m^3 を超える分		1 m^3 につき	11 円

※従量使用料は、従量使用料欄の使用水量をそれぞれの区分ごとに算出した額の合計額とする。

③ 下水道使用料調定

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数(件)	643,392	654,605	666,516	676,856	686,744
(対 前 年 度 比 %)	(101.7)	(101.7)	(101.8)	(101.6)	(101.5)
金額(円)	4,653,883,782	4,684,245,121	4,682,554,975	4,718,407,179	4,753,876,053
(対 前 年 度 比 %)	(101.3)	(100.7)	(100.0)	(100.8)	(100.8)

※金額は消費税及び地方消費税を含む。

(2) 下水道事業受益者負担金・分担金

「受益者負担金・分担金制度」は、下水道整備により利益を受ける地域の皆様に、土地の面積に応じて建設費用の一部を負担していただく制度です。

① 受益者負担金・分担金の額

下水道供用開始区域内の土地の面積に1 m^2 当たり171円を乗じて得た額

② 受益者負担金・分担金の調定

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
調定額(円)	78,585,580	83,584,410	99,480,180	59,002,610	45,237,840

5 経理統計

(1) 決算状況

- ① 収益的収支年次表
- ② 資本的収支年次表
- ③ 企業債借入残高状況
- ④ 資産・負債・資本対比表

(2) 汚水処理原価・汚水処理原価分析

- ① 1 m³当たり使用料単価及び汚水処理原価内訳表

(3) 経営指標

(4) キャッシュ・フロー計算書

5 経理統計

(1) 決算状況

① 収益的収支年次表

科目	年度および金額	令和2年度		令和3年度		
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
下水道事業収益		7,350,879	100.0	7,368,452	100.0	100.2
営業収益		4,696,310	63.9	4,783,557	65.0	101.9
下水道収益		4,230,931	57.6	4,258,522	57.8	100.7
雨水処理負担金		297,096	4.0	388,426	5.3	130.7
その他営業収益		168,283	2.3	136,609	1.9	81.2
営業外収益		2,642,783	36.0	2,574,957	34.9	97.4
受取利息及び配当金		8	0.0	—	—	皆減
他会計補助金		576,640	7.9	455,355	6.2	79.0
長期前受金戻入		2,063,043	28.1	2,116,640	28.7	102.6
雑収益		3,092	0.0	2,962	0.0	95.8
特別利益		11,786	0.1	9,938	0.1	84.3
過年度損益修正益		8,937	0.1	6,732	0.1	75.3
その他特別利益		2,849	0.0	3,206	0.0	112.5
下水道事業費用		6,506,988	100.0	6,603,385	100.0	101.5
営業費用		5,542,326	85.1	5,779,204	87.5	104.3
管渠費		357,690	5.5	367,031	5.6	102.6
ポンプ場費		127,161	2.0	131,604	2.0	103.5
処理場費		978,186	15.0	1,045,158	15.8	106.8
雨水施設費		90,977	1.4	173,861	2.6	191.1
業務費		106,941	1.6	105,105	1.6	98.3
総係費		126,489	1.9	103,894	1.6	82.1
減価償却費		3,696,432	56.8	3,817,808	57.8	103.3
資産減耗費		58,450	0.9	34,743	0.5	59.4
営業外費用		843,621	13.0	820,163	12.5	97.2
支払利息及び企業債取扱諸費		827,207	12.7	789,240	12.0	95.4
雑支出		16,414	0.3	30,923	0.5	188.4
特別損失		121,041	1.9	4,018	0.0	3.3
固定資産売却損		—	—	27	0.0	皆増
減損損失		—	—	—	—	—
過年度損益修正損		4,530	0.1	3,267	0.0	72.1
その他特別損失		116,511	1.8	724	0.0	0.6
純利益		843,891	—	765,067	—	90.7
当年度未処分利益剰余金		848,623	—	2,278,690	—	268.5

(消費税抜き)

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
7,410,764	100.0	100.6	7,493,334	100.0	101.1	7,698,895	100.0	102.7
4,695,282	63.3	98.2	4,708,686	62.8	100.3	4,956,023	64.4	105.3
4,256,984	57.4	100.0	4,289,577	57.2	100.8	4,321,823	56.1	100.8
333,703	4.5	85.9	323,685	4.3	97.0	427,974	5.6	132.2
104,595	1.4	76.6	95,424	1.3	91.2	206,226	2.7	216.1
2,700,074	36.5	104.9	2,770,460	37.0	102.6	2,734,956	35.5	98.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—
506,222	6.9	111.2	556,434	7.4	109.9	438,983	5.7	78.9
2,189,789	29.5	103.5	2,211,160	29.5	101.0	2,292,008	29.7	103.7
4,063	0.1	137.2	2,866	0.1	70.5	3,965	0.1	138.3
15,408	0.2	155.0	14,188	0.2	92.1	7,916	0.1	55.8
6,631	0.1	98.5	3,276	0.1	49.4	7,908	0.1	241.4
8,777	0.1	273.8	10,912	0.1	124.3	8	0.0	0.1
6,702,806	100.0	101.5	6,732,323	100.0	100.4	7,155,562	100.0	106.3
5,914,110	88.2	102.3	5,897,043	87.6	99.7	6,327,506	88.4	107.3
398,175	5.9	108.5	305,253	4.5	76.7	429,714	6.0	140.8
148,401	2.2	112.8	166,215	2.5	112.0	205,117	2.9	123.4
1,074,301	16.0	102.8	1,107,786	16.5	103.1	1,169,458	16.3	105.6
123,831	1.8	71.2	74,358	1.1	60.0	72,391	1.0	97.4
111,148	1.7	105.7	107,244	1.6	96.5	142,764	2.0	133.1
104,949	1.6	101.0	131,318	2.0	125.1	126,052	1.8	96.0
3,932,951	58.7	103.0	3,981,529	59.1	101.2	4,115,791	57.5	103.4
20,354	0.3	58.6	23,340	0.3	114.7	66,219	0.9	283.7
783,414	11.7	95.5	798,659	11.8	101.9	819,493	11.5	102.6
761,638	11.4	96.5	782,886	11.6	102.8	793,232	11.1	101.3
21,776	0.3	70.4	15,773	0.2	72.4	26,261	0.4	166.5
5,282	0.1	131.5	36,621	0.6	693.3	8,563	0.1	23.4
—	—	皆減	—	—	—	—	—	—
—	—	—	24,267	0.4	皆増	—	—	皆減
4,740	0.1	145.1	4,288	0.1	90.5	7,882	0.1	183.8
542	0.0	74.9	8,066	0.1	1488.2	681	0.0	8.4
707,958	—	92.5	761,011	—	107.5	543,333	—	71.4
1,476,649	—	64.8	1,477,661	—	100.1	1,320,994	—	89.4

② 資本的収支年次表

年度および金額 区分	令和2年度		令和3年度		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
収入合計	9,931,091	100.0	9,972,476	100.0	100.4
企業債	5,391,000	54.3	6,311,900	63.3	117.1
補助金	3,761,635	37.9	2,343,776	23.5	62.3
負担金	778,456	7.8	816,773	8.2	104.9
他会計からの長期借入金	-	-	500,000	5.0	皆増
固定資産売却代金	-	-	27	0.0	皆増
支出合計	9,522,091	100.0	14,289,675	100.0	150.1
建設改良費	5,935,848	62.3	9,995,529	69.9	168.4
企業債償還金	3,586,243	37.7	3,794,146	26.6	105.8
他会計からの 長期借入金償還金	-	-	500,000	4	皆増
前年度一時借入金(起債前借)	4,414,200		4,356,600		98.7
補てん財源	4,005,200	100.0	8,322,399	100.0	207.8
過年度消費税及び地方消費 税資本的収支調整額	-	-	104,000	1.3	皆増
当年度消費税及び地方消費 税資本的収支調整額	-	-	293,138	3.5	皆増
減債積立金	-	-	1,510,000	18.1	皆増
過年度分損益勘定留保資金	-	-	2,304,864	27.7	皆増
当年度分損益勘定留保資金	-	-	808,297	9.7	皆増
一時借入金(起債前借)	4,005,200	100.0	3,302,100	39.7	82.4

③ 企業債借入残高状況

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
残高(百万円)	68,449	69,913	71,230	72,055	72,046

※金額は、単位未満を四捨五入している。

(消費税込み)

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
7,708,168	100.0	77.3	11,987,530	100.0	155.5	6,262,667	100.0	52.2
4,586,000	59.5	72.7	8,226,200	68.6	179.4	3,673,100	58.7	44.7
2,271,860	29.5	96.9	2,917,021	24.3	128.4	1,816,000	29.0	62.3
850,308	11.0	104.1	844,309	7.1	99.3	773,567	12.3	91.6
-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
8,859,384	100.0	62.0	12,872,803	100.0	145.3	9,016,193	100.0	70.0
5,146,134	58.1	51.5	9,218,050	71.6	179.1	5,333,894	59.2	57.9
3,713,250	41.9	97.9	3,654,753	28.4	98.4	3,682,299	40.8	100.8
-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
3,302,100		75.8	3,693,316		111.8	-		皆減
4,453,316	100.0	53.5	4,578,589	100.0	102.8	2,753,526	100.0	60.1
-	-	皆減	175,627	3.8	皆増	-	-	皆減
-	-	皆減	287,230	6.3	皆増	219,211	7.9	76.3
760,000	17.1	50.3	700,000	15.3	92.1	770,000	28.0	110.0
-	-	皆減	2,689,894	58.7	皆増	1,078,479	39.2	40.1
-	-	皆減	725,838	15.9	皆増	685,836	24.9	94.5
3,693,316	82.9	111.8	-	-	皆減	-	-	-

④ 資産・負債・資本対比表

科目	年度および金額	令和2年度		令和3年度		
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
資産合計		127,921,516	100.0	132,326,667	100.0	103.4
資産の部		127,921,516	100.0	132,326,667	100.0	103.4
固定資産		120,259,496	94.0	125,705,256	95.0	104.5
有形固定資産		120,259,496	94.0	125,705,256	95.0	104.5
土地		4,844,040	3.8	4,844,040	3.7	100.0
建物		4,814,970	3.8	4,608,874	3.5	95.7
構築物		100,586,059	78.6	104,753,069	79.2	104.1
機械及び装置		8,378,656	6.5	8,782,886	6.6	104.8
車両運搬具		79	0.0	277	0.0	350.6
工具器具及び備品		29,423	0.0	35,521	0.0	120.7
建設仮勘定		1,606,269	1.3	2,680,589	2.0	166.9
無形固定資産		-	-	-	-	-
流動資産		7,662,020	6.0	6,621,411	5.0	86.4
現金及び預金		2,707,865	2.1	1,860,723	1.4	68.7
未収金		3,362,903	2.6	4,005,004	3.0	119.1
貸倒引当金		△ 18,279	△ 0.0	△ 15,896	0.0	87.0
貯蔵品		-	-	2,300	0.0	皆増
前払金		1,609,531	1.3	769,280	0.6	47.8
負債資本合計		127,921,516	100.0	132,326,667	100.0	103.4
負債の部		114,607,927	89.6	118,248,011	89.4	103.2
固定負債		60,443,850	47.2	63,558,322	48.1	105.2
企業債		60,298,741	47.1	62,897,493	47.6	104.3
他会計借入金		-	-	500,000	0.4	皆増
引当金		145,109	0.1	160,829	0.1	110.8
流動負債		11,098,647	8.7	10,674,594	8.0	96.2
一時借入金		4,356,600	3.4	3,302,100	2.5	75.8
企業債		3,794,146	3.0	3,713,147	2.8	97.9
他会計借入金		500,000	0.4	-	-	皆減
未払金		2,387,412	1.9	3,592,456	2.7	150.5
引当金		32,750	0.0	32,092	0.0	98.0
その他流動負債		27,739	0.0	34,799	0.0	125.5
繰延収益		43,065,430	33.7	44,015,095	33.3	102.2
長期前受金		40,540,394	31.7	42,173,295	31.9	104.0
建設仮勘定長期前受金		2,525,036	2.0	1,841,800	1.4	72.9
資本の部		13,313,589	10.4	14,078,656	10.6	105.7
資本金		9,426,344	7.4	9,426,344	7.1	100.0
資本金		9,426,344	7.4	9,426,344	7.1	100.0
剰余金		3,887,245	3.0	4,652,312	3.5	119.7
資本剰余金		2,373,622	1.8	2,373,622	1.8	100.0
受贈財産評価額		516,874	0.4	516,874	0.4	100.0
国県市補助金		1,856,748	1.4	1,856,748	1.4	100.0
利益剰余金		1,513,623	1.2	2,278,690	1.7	150.5
減債積立金		665,000.0	0.5	-	-	皆減
当年度未処分利益剰余金		848,623	0.7	2,278,690	1.7	268.5

(消費税抜き)

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
132,930,612	100.0	100.5	137,720,523	100.0	103.6	137,326,302	100.0	99.7
132,930,612	100.0	100.5	137,720,523	100.0	103.6	137,326,302	100.0	99.7
126,665,218	95.3	100.8	131,224,385	95.3	103.6	132,289,835	96.3	100.8
126,665,218	95.3	100.8	131,224,385	95.3	103.6	132,289,498	96.3	100.8
4,900,006	3.7	101.2	4,900,006	3.6	100.0	5,290,424	3.9	108.0
4,441,959	3.3	96.4	4,240,463	3.1	95.5	4,111,096	3.0	96.9
106,248,307	80.0	101.4	108,287,623	78.7	101.9	109,789,245	79.9	101.4
8,572,601	6.4	97.6	9,292,684	6.7	108.4	9,812,872	7.1	105.6
231	0.0	83.4	187	0.0	81.0	142	0.0	75.9
32,993	0.0	92.9	30,670	0.0	93.0	32,139	0.0	104.8
2,469,121	1.9	92.1	4,472,752	3.2	181.1	3,253,580	2.4	72.7
-	-	-	-	-	-	337	0.0	皆増
6,265,394	4.7	94.6	6,496,138	4.7	103.7	5,036,467	3.7	77.5
2,043,411	1.5	109.8	2,477,169	1.8	121.2	2,809,086	2.0	113.4
1,960,468	1.5	49.0	3,287,159	2.4	167.7	1,393,344	1.0	42.4
△ 15,987	0.0	100.6	△ 14,467	0.0	90.5	△ 14,801	0.0	102.3
2,630	0.0	114.3	1,675	0.0	63.7	1,394	0.0	83.2
2,274,872	1.7	295.7	744,602	0.5	32.7	847,444	0.7	113.8
132,930,612	100.0	100.5	137,720,523	100.0	103.6	137,326,302	100.0	99.7
118,143,997	88.9	99.9	122,172,896	88.7	103.4	121,087,824	88.2	99.1
64,512,873	48.6	101.5	69,085,268	50.2	107.1	68,565,745	50.0	99.2
63,828,544	48.1	101.5	68,372,247	49.6	107.1	68,335,199	49.8	99.9
500,000	0.4	100.0	500,000	0.4	100.0	-	-	皆減
184,329	0.1	114.6	213,021	0.2	115.6	230,546	0.2	108.2
8,740,891	6.5	81.9	6,803,080	4.9	77.8	5,996,227	4.3	88.1
3,747,100	2.8	113.5	-	-	皆減	-	-	-
3,654,846	2.7	98.4	3,682,590	2.7	100.8	3,710,438	2.7	100.8
-	-	-	-	-	-	500,000	0.4	皆増
1,278,767	1.0	35.6	3,058,706	2.2	239.2	1,724,541	1.2	56.4
31,036	0.0	96.7	32,932	0.0	106.1	33,145	0.0	100.6
29,142	0.0	83.7	28,852	0.0	99.0	28,103	0.0	97.4
44,890,233	33.8	102.0	46,284,548	33.6	103.1	46,525,852	33.9	100.5
42,685,014	32.1	101.2	43,433,708	31.5	101.8	44,173,920	32.2	101.7
2,205,219	1.7	119.7	2,850,840	2.1	129.3	2,351,932	1.7	82.5
14,786,615	11.1	105.0	15,547,627	11.3	105.1	16,238,478	11.8	104.4
10,936,344	8.2	116.0	11,696,344	8.5	106.9	12,396,344	9.0	106.0
10,936,344	8.2	116.0	11,696,344	8.5	106.9	12,396,344	9.0	106.0
3,850,271	2.9	82.8	3,851,283	2.8	100.0	3,842,134	2.8	99.8
2,373,622	1.8	100.0	2,373,622	1.7	100.0	2,521,140	1.8	106.2
516,874	0.4	100.0	516,874	0.4	100.0	516,874	0.4	100.0
1,856,748	1.4	100.0	1,856,748	1.3	100.0	2,004,266	1.4	107.9
1,476,649	1.1	64.8	1,477,661	1.1	100.1	1,320,994	1.0	89.4
-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,476,649	1.1	64.8	1,477,661	1.1	100.1	1,320,994	1.0	89.4

(2) 汚水処理原価・汚水処理原価分析

① 1 m³当たり使用料単価及び汚水処理原価内訳表

年度 区分		令和2年度			令和3年度		
有 収 水 量		23,983,228 m ³			24,042,195 m ³		
使用料単価	下 水 道 使 用 料	金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)	金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)
		4,230,931	100.0	176.41	4,258,522	100.0	177.13
汚水処理原価	管 渠 費	352,998	8.3	14.72	355,081	8.0	14.77
	ポ ン プ 場 費	119,149	2.8	4.97	120,501	2.7	5.01
	処 理 場 費	948,966	22.5	39.57	1,017,260	23.0	42.31
	その他維持管理費	234,823	5.6	9.79	218,572	5.0	9.09
	支 払 利 息 等	698,474	16.5	29.12	683,310	15.4	28.42
	減 価 償 却 費	1,871,084	44.3	78.02	2,034,180	45.9	84.61
	計	4,225,494	100.0	176.19	4,428,904	100.0	184.21
	(参考)分流式下水道に要する 経費控除前	4,645,684	—	193.71	4,796,886	—	199.52
使用料単価／汚水処理原価		1.001			0.962		

※1 m³当たり使用料単価＝下水道使用料÷有収水量

※1 m³当たり汚水処理原価＝{経常費用－(雨水処理経費)}÷有収水量

※減価償却費は、長期前受金戻入額を控除した額を計上

※分流式下水道に要する経費は、実繰入額を控除

令和4年度			令和5年度			令和6年度		
23,944,630 m ³			24,067,522 m ³			24,163,457 m ³		
金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)	金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)	金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)
4,256,984	100.0	177.78	4,289,577	100.0	178.23	4,321,823	100.0	178.86
390,236	8.6	16.30	302,008	6.8	12.55	427,928	8.7	17.71
137,910	3.1	5.76	156,313	3.5	6.49	193,066	3.9	7.99
1,049,614	23.4	43.84	1,082,953	24.4	45.00	1,143,785	23.4	47.34
181,929	4.1	7.60	205,737	4.6	8.55	280,310	5.7	11.60
642,231	14.3	26.82	626,905	14.1	26.05	634,895	13.0	26.28
2,086,784	46.5	87.15	2,070,395	46.6	86.02	2,217,434	45.3	91.77
4,488,704	100.0	187.47	4,444,311	100.0	184.66	4,897,418	100.0	202.69
4,883,057	—	203.93	4,890,807	—	203.21	5,228,493	—	216.38
0.948			0.965			0.882		

(3) 経営指標

区 分	令和6年度	令 和 5 年 度		算 出 方 法	説 明
		久留米市	全国平均		
長期的健全性					
1 固定資産構成比率(%)	96.3	95.3	96.5	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	自己資本(資本金、剰余金及び繰延収益)が総資本に占める割合。事業経営の安定化のためには、数値が高い方がよい。
2 固定負債構成比率(%)	49.9	50.2	29.3	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	固定負債が総資本に占める割合。事業の他人資本依存度の指標であり、低い方がよい。
3 自己資本構成比率(%)	45.7	44.9	66.2	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	総資本に占める自己資本の割合を示す。この比率が高いほど、借入金の割合は低く、財政が健全である。
4 固定資産対 長期資本比率(%)	100.7	100.2	101.0	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産の取得に要した資金とそれに対応する長期資本の割合を示す。低い方がよい。
5 固定比率(%)	210.8	212.2	145.7	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定比率とは、自己資本に対して固定資産がどの程度あるかという安全性(支払能力)を示す指標で、100%以下であることが望ましい。
短期的支払能力					
6 流動比率(%)	84.0	95.5	78.2	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	流動負債に対する流動資産の割合であり、短期債務に対する支払能力を表している。流動比率は100%以上であることが必要であり、100%以下の場合不良債務が発生していることになる。
7 当座比率(%)	69.8	84.5	70.8	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	当座資産の流動負債に対する割合を言い、企業の短期的な債務の支払能力をより厳密に見る指標であり、高い方がよい。
8 現金比率(%)	46.8	36.4	56.3	$\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	支払い能力を表すための指標であり、比率が高い方がよい。
資産・資本の有効利用等					
9 自己資本回転率(回)	0.1	0.1	0.1	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首資本} + \text{期末資本}) \div 2}$	自己資本に対する営業収益の割合であり、期間中に自己資本の何倍の営業収益があったかを示すものである。高い方がよい。
10 固定資産回転率(回)	0.0	0.0	0.0	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$	固定資産に対する営業収益の割合であり、期間中に固定資産の何倍の営業収益があったかを示すものである。回転率が高い場合は施設が有効に稼働していることを示し、低い場合は一般的に過大投資になっていることが考えられる。
11 当年度減価償却率(%)	3.2	3.2	4.0	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{固定資産(有形} + \text{無形)} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	当年度減価償却率は、償却対象固定資産に対する平均償却率である。
利益率・収益性					
12 総資本利益率(%)	0.4	0.6	0.3	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首負債資本合計} + \text{期末負債資本合計}) \div 2} \times 100$	総資本(負債・資本合計)の収益性を見るもので、事業の経常的な収益力を総合的に表す指標であり、高い方がよい。
13 総収支比率(%)	107.6	111.3	105.1	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	営業収支・営業外収支・特別損益の全ての企業活動の成否がこれによって判定される。単年度の収支が黒字であることを示す100%以上であることが必要である。
14 経常収支比率(%)	107.6	111.7	105.1	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	給水収益等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを示すものである。比率が高いほどよい。
15 営業収支比率(%)	78.3	79.8	64.6	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	収益性を見るための指標の1つであり、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すものである。この比率が高いほど営業利益率が良いことを表し、これが100%未満であることは営業損失が生じていることを意味する。
16 経費回収率(%)	96.8	98.9	97.8	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費(公費負担分を除く)}} \times 100$	使用料で回収すべき経費を全て使用料で賄えている状況を示す 100%以上であることが必要である。
17 汚水処理原価(円)	184.8	180.2	138.8	$\frac{\text{汚水処理費(公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1㎡当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。

企業債関連					
18 子負債率(%)	1.1	1.1	1.2	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{一時借入金}} \times 100$	借入金額だけでなくその調達コストである年間平均利率をみるもので低い方がよい。
19 企業債償還元金対減価償却額比率(%)	172.3	176.7	133.3	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標である。一般的にこの比率が100%を超えると再投資を行うにあたって企業債等の外部資金が必要となり、投資の健全性は損なわれることになる。
20 企業債償還元金対料金収入比率(%)	72.7	72.9	98.3	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料金収入(下水道収益)}} \times 100$	料金に占める企業債償還利息の割合をみるもので固定経費である企業債利息は少ない方が良く、比率は低い方がよい。
21 企業債利息対料金収入比率(%)	18.3	18.2	—	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入(下水道収益)}} \times 100$	企業債利息を含む費用が料金収入によってどの程度賄われているかを示す指標であり、低い方がよい。
22 企業債元利償還金対料金収入比率(%)	90.9	91.0	—	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入(下水道収益)}} \times 100$	料金に占める企業債償還金の割合をみるもので固定経費である償還金は少ない方が良く、比率は低い方がよい。
23 企業債残高対事業規模比率(%)	1,048.9	1191.1	593.3	$\frac{\text{企業債現在高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	給水収益に対する企業債残高の割合。企業債残高の規模を表す指標で、低い方がよい。
施設の有効活用、老朽化の状況					
24 施設利用率(%)	60.9	59.9	59.0	$\frac{\text{晴天時1日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標である。高い方がよい。
25 水洗化率(%)	88.3	87.9	95.9	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標である。
26 有収率(%)	86.1	86.1	80.8	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	下水道施設を通して処理される水量が、どの程度収益につながっているかを表す指標であり、一般に100%に近い方がよい。
27 有形固定資産減価償却率(%)	24.3	22.6	41.1	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、低い方がよい。
28 管渠老朽化率(%)	3.9	3.8	8.7	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度を表している。
29 管渠改善率(%)	0.1	0.1	0.2	$\frac{\text{改善(更新・改良・修繕)管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標で、管渠の更新ペースや状況を把握できる。
職員関連					
30 職員給与費対料金収入比率(%)	5.9	6.1	9.8	$\frac{\text{損益勘定所属職員給与費}}{\text{料金収入(下水道収益)}} \times 100$	料金収入に対する職員給与費の割合を示し、適正な職員数の配置がなされているかの指標となる。固定的経費である当比率が高い場合は、財政が硬直化していると見られる。
31 職員一人当たり営業収益(千円)	183,556	174,396	117,629	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員一人当たりの生産性を、企業の主たる収入である営業収益の面から見た指標で、大きいほどよい。
32 職員一人当たり有形固定資産(千円)	2,593,912	2,624,488	2,025,476	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益勘定所属職員数} + \text{資本勘定所属職員数}}$	職員一人当たりがどの程度固定資産を保有しているかを示す。大きいほどよい。

(備考)

- 自己資本は、資本金、剰余金、評価差額等及び繰延収益の合計額
- 損益勘定所属職員は主として経営活動に従事する職員
- 資本勘定所属職員は主として建設改良に従事する職員
- 全国平均欄の数値は「地方公営企業年鑑」(総務省)の「第2編 第3章 7.下水道事業 11 下水道事業の経営状況」の数値を用いている。

(4) キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	543,333
減価償却費	4,115,791
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,524
賞与引当金の増減額(△は減少)	212
貸倒引当金の増減額(△は減少)	333
長期前受金戻入額	△ 2,292,008
支払利息及び企業債取扱諸費	793,232
固定資産除却費	25,101
未収金の増加額	259,238
貯蔵品の減少額	282
未払金の減少額	194,350
預り金の減少額	△ 749
小計	3,656,639
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 839,436
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,817,203

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 6,160,124
無形固定資産の取得による支出	△ 337
国庫補助金等による収入	3,531,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,628,985

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	2,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 2,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,534,800
その他の企業債による収入	138,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,369,542
その他の企業債の償還による支出	△ 655,003
他会計からの繰入による収入	495,143
財務活動によるキャッシュ・フロー	143,698

資金増加額(又は減少額) 331,916

資金期首残高 2,477,170

資金期末残高 2,809,086